

木材ニュースレター

(財)日本木材総合情報センター
TEL03-3816-5595 FAX03-3816-5062

木材製品の荷動き・価格先行き動向調査(23年5月分)

1. 調査実施期間 平成23年 4月20日 ~ 5月10日
2. 調査実施方法
東京、大阪、名古屋の流通企業(問屋、仲買・小売商)に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。
5月分の回答企業数は38社、回収率は90.5%である。
3. 判断指数の算出方法
各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight. D. I. (ウェイト・ディフュージョン・インデックス) = { (「増加」の評価を行った回答の割合) × 2 + (「やや増加」の評価を行った回答の割合) - (「減少」の評価を行った回答の割合) × 2 - (「やや減少」の評価を行った回答の割合) } ÷ 2
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向

表-1 荷動き Weight. D. I.

		23/5月	6月	7月
仕入動向	国産材	34.5	22.4	5.2
	外材	22.9	12.9	4.3
販売動向	国産材	24.1	22.4	5.2
	外材	32.9	5.7	28.6
在庫動向	国産材	23.2	5.4	28.6
	外材	14.1	4.7	21.9

仕入れは国産材、外材とも震災の影響で大きなマイナスとなった後マイナスを大幅に縮めている。

販売は、国産材は震災の影響で大きなマイナスとなった後マイナス幅を縮め、外材は一旦マイナス幅縮めた後拡大。

在庫は、国産材、外材ともマイナス幅を縮小した後マイナス幅拡大。

(2) 価格動向

表-2 価格 Weight. D. I.

品目	23/5月	6月	7月
スギ正角(グリーン)	7.1	0.0	2.4
スギ正角(KD)	9.1	2.3	2.3
ヒノキ正角	4.8	2.4	4.8
ヒノキ土台角	4.5	4.5	4.5
米ツガ正角(現地挽)	2.4	2.4	0.0
米ツガ防腐土台角	4.8	2.4	2.4
米ツガ割物(現地挽)	4.8	0.0	2.4
米マツ平角	5.3	0.0	0.0
北洋アカマツタルキ(現地挽)	25.0	11.4	4.5
ホワイトウッド集成管柱	7.1	2.4	0.0
レッドウッド集成平角	8.3	2.8	0.0
型枠合板(国産)	44.7	18.4	2.6
型枠合板(輸入)	52.6	21.1	2.6
針葉樹合板	58.8	32.4	11.8

スギ正角(グリーン、KD)、ヒノキ正角、ヒノキ土台ともプラスがマイナスとなり弱含み。

米ツガ正角(現地挽)、土台角、割物ともほぼ横ばい。

米マツ平角は横ばい。

北洋アカマツタルキは、プラス縮める。

WW集成管柱、RW集成平角ともプラス幅縮める。

合板は、型枠、針葉樹とも震災の影響による極めて大きなプラス幅を大幅に縮め、型枠(国産、輸入)はマイナスに転じたが針葉樹はプラス基調。

1. 荷動き	
仕入れ動向	<p>米マツ一般材丸太では米材4月積み輸出価格が前年に続き値上がり。カナダ材FASも出材減と中国の旺盛な買いから今月も大幅アップ、中国の白系丸太に対する買い意欲益々旺盛で全般に現地価格大幅アップ。(東京:米材問屋)</p> <p>5月下旬から6月上旬まで入荷なし。(東京:米材問屋)合板とフリー板以外は仕入れ順調。(東京:外材問屋)</p> <p>産地の原木不足感変わらず価格強含みで今後当分この傾向変化なし。(東京:南洋・中国材問屋)若干だが原木が始め徐々に入荷は回復すると思われる。(東京:南洋・中国材問屋)入荷非常に少ない。(東京:南洋材問屋)</p> <p>スギKD柱、間柱など不足感強かったが、震災後需要落ち込み激しく荷余り感強い。(東京:国産材問屋)役物需要減だが良材製品の供給も減。(東京:国産材問屋)秋田スギ原木端境期で価格高水準続きそう。製材所に震災地区から復興羽柄材大量注文入るも受けきれず断る状況。(東京:国産材問屋)</p> <p>持てるだけの在庫持っておりしばらく仕入減少。(東京:仲買)連休のせいかもしれないが4月後半から仕事が止まった感じ。(東京:仲買)木材は仕入れに難渋することはないが合板には泣かされている。(東京:仲買)</p> <p>売上悪化のため仕入手控え供給少ない材のみ少しずつ手当。(大阪:仲買・小売)</p> <p>未だ針葉樹構造用合板の供給薄く、小康状態続く。売上げ増加望めない。(大阪:仲買)</p>
販売動向	<p>米マツ丸太一般材京浜市場で復旧資材の見積もりも短期的に集中したが、現状沈静化。(東京:米材問屋)</p> <p>役物在庫少ないため引合い多いが、はたして。(東京:米材問屋)4月予想より良かった。5月は全く読めないがブレカットが動き始めてきた。(東京:外材問屋)入荷製品価格毎回上昇、売価上昇への顧客の反応強いが、転稼しないと入荷止まる。(東京:南洋・中国材問屋)造作の仕事少なく原料加工とも引合少ない。(東京:南洋中国材問屋)</p> <p>注文に応じきれない。(東京:南洋材問屋)動きがびったり止まり、どうなるのか?(東海:外材問屋)</p> <p>4月以降構造材の動きストップ、一部手直しなどあるが規模小さく荷動き減少。(東京:国産材問屋)</p> <p>連休明け以降、若干動き持ち直しを感じる。(東京:国産材問屋)</p> <p>震災による工事の遅れ・延期あるが、町場は一つ一つが細かいため大きな落ち込みは感じない。(東京:仲買)</p> <p>潮時が来たようで廃業準備を加速。(東京:仲買)商況良くない。(東京:仲買・小売)</p> <p>補修工事以外はストップ、進行中の物件以外新規全く無くなった。(東京:仲買)</p> <p>材料価格不安定だが動き堅調。(東海:仲買)</p> <p>国産材、外材共動き悪く建材含め販売も前年比30%ダウンで厳しい状況。(大阪:仲買小売)</p> <p>設計士によると新築物件通常の半分程度で物件少なく材売れない。(大阪:仲買・小売)</p> <p>水周り商品入荷待ちで仕事延びている。売れる物はベニヤくらい。(大阪:仲買・小売)</p>
在庫動向	<p>在庫は抑えめで回す予定。(東京:米材問屋)京浜港へは4月米マツ丸太中心に大量入荷があり在庫低迷する中、手持ち在庫は大幅増加。(東京:米材問屋)現在は全く在庫なし。(東京:米材問屋)</p> <p>入荷量少なく在庫減少、今後まとまった入荷見込めない。(東京:南洋・中国材問屋)入荷少なく在庫減少の一方、在庫積み増ししたいが入荷安定しないと難しい。(東京:南洋・中国材問屋)不要材のみ残る。(東京:南洋材問屋)</p> <p>前回発注分入荷、需要減少のため新規発注慎重。(東京:国産材問屋)</p> <p>置けるだけ確保。(東京:仲買)他律的に在庫減少。(東京:仲買)在庫減少気味に推移。(東京:仲買)</p>

2. 価格動向	
スギ正角	<p>産地の値上げムードなくなった。(東京:問屋)被災地以外需要不振、値上げムード消滅。(東京:問屋)値上げ基調一服、丸太価格弱含みで製材価格安定(?)、先行需要動向不透明感、弱含み。(東京:問屋)</p> <p>材少ないが価格の上昇は止まったのではないかと。(東京:仲買)品薄で値段高止まり。(東京:仲買)</p> <p>価格安定し弱含みに転じてきた感。(東京:仲買・小売)</p> <p>3月、4月値上がりしての横ばい。(大阪:仲買)</p>
ヒノキ正角 土台角	<p>荷動き悪く価格横ばい。(東海:問屋)</p> <p>相変わらず横ばい推移。(東京:仲買)</p>
米ツガ	<p>荷動き変わらず価格横ばい。(東海:問屋)</p> <p>3m物が品薄、内地挽きは良材少ない。(東京:仲買)</p>
米マツ平角	<p>荷動き変わらず価格横ばい。(東海:問屋)</p>
北洋アカマツタルキ	<p>Bグレード品不足価格上昇。(東海:問屋)</p> <p>じわじわではあるが、上昇止まらない。(東京:仲買)</p>
WW・RW 集成材	<p>相場弱含み荷動き悪い。(東京:問屋)仕事量少ないが価格は動かない。(東京:問屋)</p> <p>現地製品5,6月の積み量30%減、価格強い。国内産1,800円/本とほぼ横ばい。平角も横ばい。(東海:問屋)</p>
合板	<p>供給やや良くなってきたがまだ不足状態、価格上昇12mm980円、28mm2,200円。(東海:問屋)</p> <p>3月、4月の上昇大きく案外早く反落があるかも。連休明け緊急輸入品が入荷した後どう動くか注視。(東京:仲買)徐々に落ち着くと思っているが物が出てくれば下がる懸念。(東京:仲買・小売)</p> <p>品薄で値段高止まり。28mmは非常に少なく高値。(東京:仲買)</p> <p>合板類が出回ってきた。(東海:仲買)</p> <p>6月から少し落ち着く見通し有り。(大阪:仲買)</p>